

JACDS ダイレクトニュース

発行：(一社)日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

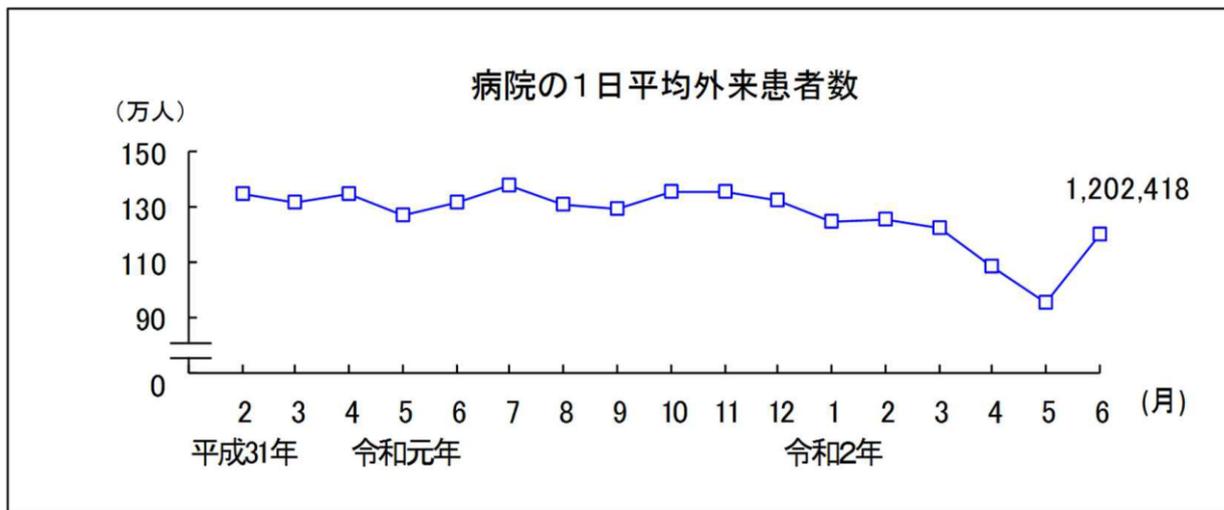
2020年6月、新型コロナによる「外来患者減」回復基調に

厚生労働省が10月9日に公表した病院報告では、今年6月の病院患者数は前年同月比で入院が8.0%減、外来が8.6%減となり、5月（入院10.0%減、外来25.2%減）に比べて明らかに回復基調を示してきました。

外来患者数は5月に対前年同月比▲25.2%減と大幅に減少し（下のグラフ参照）、それに伴い全体の外来調剤も大幅に減少しています。そういう中で、ドラッグストア調剤は対前年同月比で2.4%増加しています（経済産業省 商業動態統計）（ダイレクトニュース第63号既報）。

日本薬剤師会が9月にまとめた今年2月～6月分の「新型コロナウイルス感染症の薬局経営への影響調査集計結果（速報）」によると、対前年同月比で今年5月は処方せん受付回数▲20.5%減、調剤報酬▲10.1%減、技術料▲15.5%減、薬剤料・特定保険医療材料▲8.4%減となっています。ドラッグストア調剤が対前年同月比2.4%増加しているのは、いかに堅調に拡大しているかが類推されます。

■平成31年2月～令和2年6月 病院の一日平均外来患者数



厚生労働省：病院報告；令和2年6月分概数 2020年10月9日公表

(文責：横田)

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 サポートセンター

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569